取扱説明書

DAYTONA®
S91604①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

ホットグリップ巻きタイプ EASY 105 105mm×95mm	適応車種	商品NO.
	汎用	91604

■ご使用前に必ずご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

▲警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 水ぬれ禁止	表記の注意を告げるものです。		

⚠注意

禁止

- この商品は 12V 専用です。バッテリーレス車、及び 6V 車への取り付けはできません。
- ヤマハ初期マジェスティ(4HC)には適合しません。車両の発電能力不足の為使用出来ません。その他の発電能力不足の車両も同様に使用できません。
- 作業を行う場合は、濡れた手での作業をしないでください。濡れた手で作業をした場合感電する可能性があり、たいへん危険です。

実施

- 付属の⑥結線コネクターを使用して配線を接続する際は、配線ミスによるショート防止のため、作業に入る前に必ずバッテリーのマイナス端子を外してショートしないようウエスなどで絶縁した上で作業してください。
- EFI(インジェクション)車や、イモビライザー装着車、テールランプなどに LED ランプを使用している車両は電源の配線にご注意ください。
- EFI 車では、コンピューターで電力の制御をしている車両がありホットグリップに限らず電力供給に関して過電流があると電力カットするものがあります。電力制限のない配線を確認して接続してください。また、テールランプに LED を使用している車両や、イモビライザーなどの盗難防止機能付の車両などへの配線については特に注意してください。

実施

- LED ランプなどの配線では低電力化に伴い、配線の線径が細いものがあります。配線の異常過熱の原因となりますのでこのような配線には絶対に配線しないでください。
- イモビライザー等の装着車は特にキーシリンダー周りへの配線にご注意ください。イモビライザーの誤作動やコンピューターの故障原因となります。
- 必ずホットグリップ装着前に、上記項目に関する車両の特徴をご確認ください。また、必要に応じて車両メーカー等への問い合わせをお願いします。
- 頻繁にストップ&ゴーの繰り返しで短距離走行ではバッテリーへの充電が不十分です。電装部品の追加となり消費電力も多くなりますので、そのようなご使用状況の際は走行後充電するなどのバッテリーのメンテナンスを行ってください。
- 走行前にヒートシートの点検を行ってください。ヒートシート表面にキズや亀裂、剥がれが見られる場合には絶対に使用しないでください。
- ヒートシートは消耗品です。使用頻度や経年変化により、ヒートシート部が磨耗しますので定期的に新品交換してください。
- 使用する際には厚手の冬用グローブを必ずご使用ください。
- **走行中に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止して車両を安全な場所に停車させて異常箇所を必ず点検し、購入先や弊社にご連絡ください。**

水ぬれ禁止

- スイッチ、シガープラグなど本品の構成部品は防水設計ではありません。
  ６ページのスイッチ参考装着図の指定向き、注記を厳守してください。

その他

- ホットグリップの使用（スイッチ ON）はエンジン始動後に行ってください。エンジン停止時にホットグリップを使用すると、メインキーON の状態で電力が供給されてしまうためバッテリーの消耗が早まってしまいます。
  （注）暖気運転時は発電量が少ないためバッテリーを消費します。長時間の暖機運転は逆にバッテリーを痛めますのでご注意ください。
- 長期使用等で性能が著しく低下したバッテリーの場合、商品を取り付けることによってバッテリー上がりを起こしたり、商品が正常に動作しない場合があります。
- ジェネレーター容量の小さい車両に商品を取り付けた場合、充電能力不足でバッテリートラブルを引き起こすことがあります。

高温注意

- 長時間の使用により低温やけどの恐れがあります。無意識のうちにやけどをする可能性があります。目安として３０分に１回程度電源スイッチをＯＦＦにするなどしてご使用ください。なお、グローブ着用時でも低温やけどの恐れがあります。ご注意ください。

本商品の特徴

- 車両のグリップに巻きつけるタイプで幅広くお使いいただけます。
- グリップ全体に発熱線を配置せず、主要部分だけに発熱線を配置し電力消費を抑えた省エネタイプのホットグリップです。
- シガープラグ付属でシガーソケット（別売り）からも電源が取り出せます。

不適合確認車両

- 発電能力不足のためバッテリー充電が追いつかない車両（マジェスティ初期型（４ＨＣ）等）

商品諸元

- 作動電圧：DC12V
- 消費電力：約 9.5W
- 抵抗値：片側単品の数値 約 7.5 オーム
- グリップ全長:105mm (左右とも)
- ヒートシート部　防滴仕様

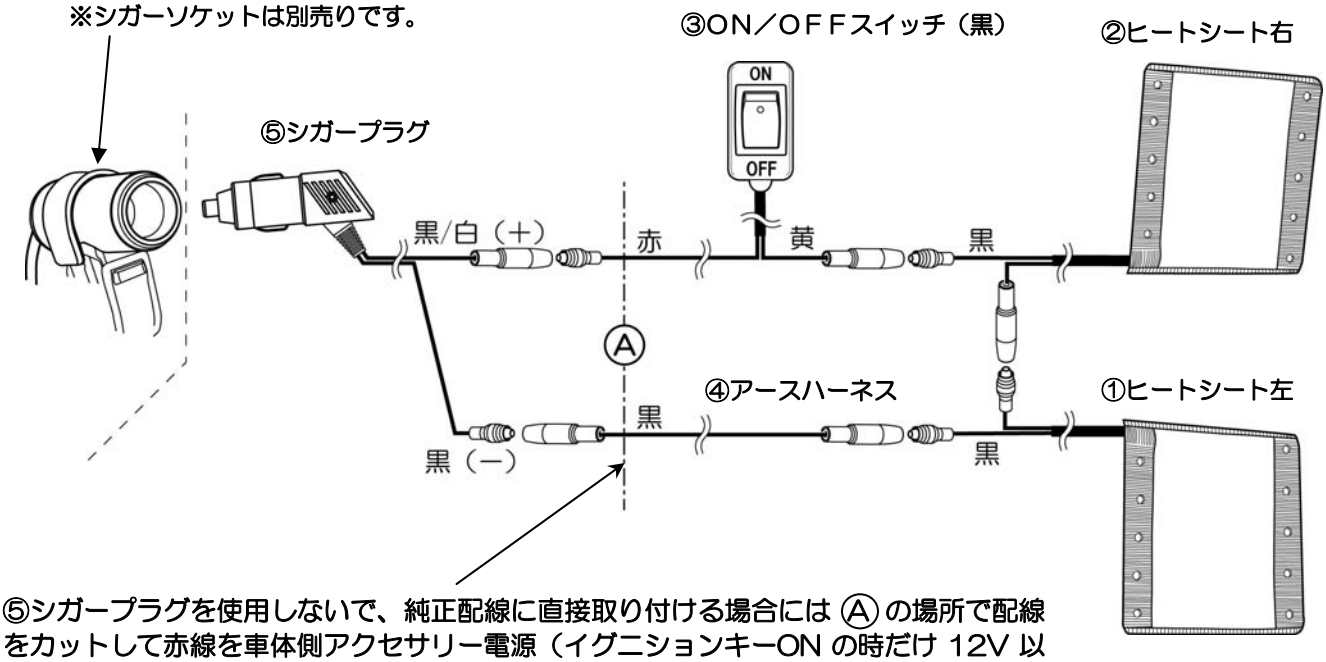
補修品

商品	品番	価格（税抜）
左側ヒーター	73869	¥1,900
右側ヒーター	73870	¥1,900
スイッチ（黒）	91751	¥1,100
シガープラグ	91752	¥800

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ヒートシート左	105×95	1	⑥	結線コネクター		2
②	ヒートシート右	105×95	1	⑦	両面テープ	30×20×1.0	1
③	ON/OFF スイッチ（黒）		1	⑧	結束バンド	150	3
④	アースハーネス（黒）	600	1	⑨	紐		2
⑤	シガープラグ	1000	1				

ホットグリップ巻きタイプＥＡＳＹ接続図



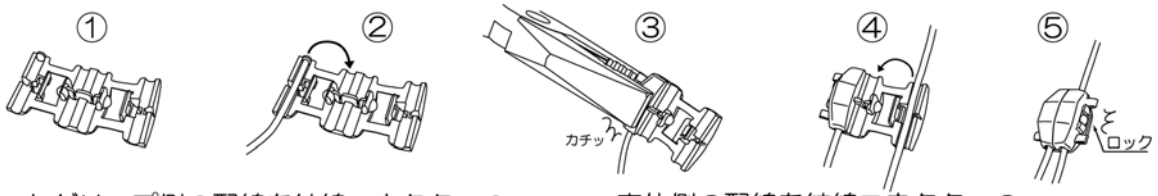
⑤シガープラグを使用しないで、純正配線に直接取り付ける場合には Ⓐ の場所で配線をカットして赤線を車体側アクセサリー電源（イグニションキーON の時だけ 12V 以上の電圧が出力されている配線）、黒線を車体側マイナス電源（ボディーアース又はバッテリーのマイナス）に接続してください。また、これら接続配線は必要に応じて延長してください。

純正ハーネス色

メーカー名	プラス側(赤)	マイナス側(黒)
ホンダ	赤/黒　または黒	緑
ヤマハ	茶　または茶/青	黒
スズキ	オレンジ	黒/白
カワサキ	茶	黒/黄

純正ハーネス色については参考資料となります。
車種によっては色が異なる場合があります。
必ずオーナーズマニュアルやテスターでご確認ください。

【結線コネクターの使用方法】※配線の被覆は剥がさず使用します。



ホットグリップ側の配線を結線コネクターの
片側が塞がった方へ当ててフタを閉めて
プライヤーまたはペンチで上から閉めこみます。

車体側の配線を結線コネクターの
貫通している方へ当ててフタを閉めて
プライヤーまたはペンチで上から閉めこみ完成です。

※接続後は導通確認をし、接続不良に十分ご注意ください。

取付方法

1. 車体バッテリーのマイナス端子を取り外し、ウエスや絶縁テープなどで絶縁しておきます。

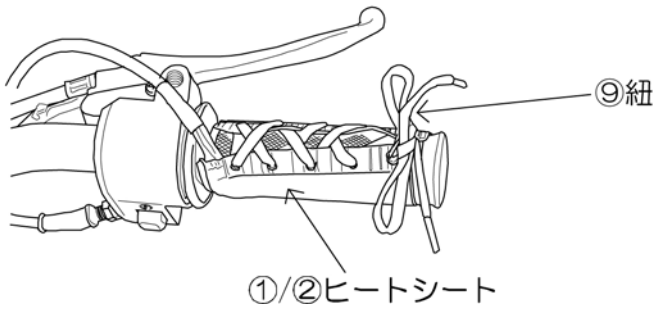
2. ヒートシートの作動確認(暖まるかどうか)をします。テスターをお持ちでしたら導通の確認と、抵抗値の確認をしてください。正しい抵抗値は 7.5Ω±10%（片側）です。ヒートシートの左右・スイッチを接続しない状態で、ヒートシート単品の抵抗値を片側づつ計測してください。

3. テスター等をお持ちでない場合は実際にヒートシートを暖めて確認します。12V のバッテリーのプラス・マイナスにヒートシートから出ている２本の端子をつなげて暖めます。この場合、ヒートシートの左右をつなげてテストしてください。また、約１分ほどでテストは終了してください。温まりを感じる程度でテストは終了です。それ以上の接続はバッテリーを消耗しますので控えてください。濡れた手や、近くに火気が無いことを確認し、十分注意しながら作業してください。

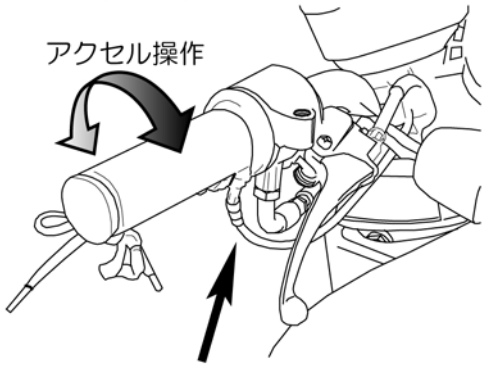
   テスターや、実際の温めテストで異常がある場合は、この時点（車両装着前）で購入先や弊社にご連絡ください。商品を詳しく検査いたします。

4. 下図を参考に使用するグリップに①②ヒートシートを巻きつけ、付属の⑨紐を使用して固定します。

【紐巻き方参考図】



【配線取り回し参考図】



アクセル側グリップから出ている
配線のとりまわしは数回アクセルをまわし、
運転に支障が無いように（配線が突っ張らない）
余裕をもたせてください。

※上記図の紐の結び方は参考です。⑨紐が長い場合はカットしてください。
※ヒートシート固定の際は、シートが切れる恐れがあります。同梱されている紐はゆっくりと１穴ずつ通すようにしてください。紐を緩く通して、最後に強く引っ張ると穴が破れる原因となります。ご注意ください。

5. 電源の配線を確認します。以降の事例は参考です。車両や仕様により電源は異なります。テスターなどで電圧の確認や、配線図などで確認して安全・確実に配線してください。

付属の⑤シガープラグを使用して取り付ける場合

※車体にシガーソケットが取り付けられているのが前提です。市販のシガーソケットを別途ご用意いただき、車体に取り付けた上で下記の取り付け手順に進んでください。

①ヒートシート左、②ヒートシート右、③ＯＮ／ＯＦＦスイッチ（黒）、④アースハーネス（黒）⑤シガープラグの各キボシ端子を、３ページのホットグリップ巻きタイプＥＡＳＹ接続図通りに接続します。接続したら、６ページの手順 7.から作業を進めてください。

純正配線に直接取り付ける場合

（1）プラス側の電源

③ＯＮ／ＯＦＦスイッチ（黒）の赤線先端部のギボシ端子（オス）を切り落とし、⑥結線コネクターを使用してプラス電源に接続します。

●プラス側の電源取り出し参考例

（a)フロントブレーキマスター （b）テールランプ （c)車体アクセサリー

（a）フロントブレーキマスターのストップランプセンサーを利用する。

テスターを使用し、イグニションキーON の時だけ 12V 以上の電圧が出力されている配線を使用する。2 極の端子のうち片側は 12V が出力されていませんのでご注意ください。接続には付属の⑥結線コネクターなどを利用してください。

(b)テールランプの常時点灯(スモールランプ)の配線を利用する。

テスターを使用し、イグニションキーON の時だけ 12V 以上の電圧が出力されている配線を利用する。ブレーキランプの線に接続をするとブレーキ作動時のみしか電気が流れませんのでご注意ください。接続には付属の⑥結線コネクターなどを利用してください。

（c）車体アクセサリー電源を利用する。メインキーON の時だけ電源が入る線を利用する。(12V)

※以下の接続は絶対にお止めください。（プラス・マイナス電源とも禁止です）
1. ヘッドライト・ウインカー・ホーン・メーター照明への接続。
2. 細い配線（被覆径で2mm以下の線）には不可。特に LED テールランプ装着車は注意。
3. プラス電源をバッテリーへの直接接続。（マイナス電源のアース配線は可能）
4. コンピューターユニット・イモビライザー等への配線。

マイナス側の電源

④アースハーネス先端部のギボシ端子（メス）を切り落とし、⑥結線コネクターを使用してマイナス電源（アース）に接続します。

●マイナス側の電源接続参考例(1) ボディーアース (2)バッテリーのマイナス端子

(1) ボディーアースを利用する。フレーム等に塗装がされている場合は塗装を削り確実にアースしてください。

(2) バッテリーのマイナス端子を利用する。塗装の削りが困難な場合はアース線を延長して直接バッテリーのマイナスに接続してください。

※プラス電源線（DC12V）やマイナス電源線（アース）については必要に応じて延長が必要な場合があります。その際に使用する線は同じぐらいの太さの線を使用してください。 （被覆径で2mm以下の配線は絶対に使用しないでください。）

6. ①ヒートシート左、②ヒートシート右、③ON／OFFスイッチ（黒）、④アースハーネス（黒）の、各キボシ端子を３ページのホットグリップ巻きタイプＥＡＳＹ接続図通りに接続します。

7. ⑧結束バンドを使用して各配線コードをまとめます。

8. ⑦両面テープを使用して③ON／OFFスイッチ（黒）を車両に固定します。

スイッチの参考装着図

※スイッチの水抜き穴（配線出口）が下向きになるように取り付けてください。

トラブルシューテング Q&A

Q グリップが温まらない。

A

(1) 各配線のキボシ・結線コネクターがしっかり接続されているか確認してください。

(2) ⑤シガープラグがシガーソケットにしっかり差し込まれているか確認してください。

(3) ④アースハーネス（黒）がしっかりマイナス電源（アース）に接続されているか確認してください。特にボディーアースの場合は塗装を剥がしたところにしっかりアースがされているか確認してください。アース不良では発熱が弱まります。

(4) バッテリーは弱っていないですか？テスターなどで12V以上電圧が発生しているか確認をしてください。12V 以下の場合、発熱が弱まります。バッテリーを充電するか新品に交換してください。

(5) テスターを利用してヒートシート単品の抵抗値を計測します。ヒートシートから出ている 2 本線のキボシをテスターにつなげて抵抗値を確認してください。 **片側単品の数値 約 7.5 オーム**
抵抗値が異常な場合はグリップの発熱線が断線している可能性があります。この場合は、購入先や弊社にご連絡ください。くわしく検査をいたします。尚、取り付け時に発生した不具合については保証対象外となります。ご注意ください。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで